

みずほの教育

MIZUHO BOARD OF EDUCATION

令和元年(2019)6/1
第31号(年3回発行)
編集・発行: 瑞穂町教育委員会
〒190-1221 瑞穂町大字箱根ヶ崎2475
TEL 042-557-6682 FAX 042-557-2693
http://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyouiku/



人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ



一小カルタ大会



1月31日、一小で全校カルタ大会が行われました。

使用されたカルタは、一小の児童が、郷土瑞穂の自然や工芸品などを題材に、自分たちで作上げたもので、この取り組みは平成29年度から始まったふるさと学習「みずほ学」の一環として行われました。

大会当日は、瑞穂町について読み込まれたオリジナルのカルタで、1年生から6年生までの全児童が熱い戦いを繰り広げていました。



1. 瑞穂町の自然	2. 瑞穂町の工芸品	3. 瑞穂町の歴史	4. 瑞穂町の文化	5. 瑞穂町の教育	6. 瑞穂町の産業	7. 瑞穂町の交通	8. 瑞穂町の観光	9. 瑞穂町の環境	10. 瑞穂町の未来
11. 瑞穂町の自然	12. 瑞穂町の工芸品	13. 瑞穂町の歴史	14. 瑞穂町の文化	15. 瑞穂町の教育	16. 瑞穂町の産業	17. 瑞穂町の交通	18. 瑞穂町の観光	19. 瑞穂町の環境	20. 瑞穂町の未来
21. 瑞穂町の自然	22. 瑞穂町の工芸品	23. 瑞穂町の歴史	24. 瑞穂町の文化	25. 瑞穂町の教育	26. 瑞穂町の産業	27. 瑞穂町の交通	28. 瑞穂町の観光	29. 瑞穂町の環境	30. 瑞穂町の未来
31. 瑞穂町の自然	32. 瑞穂町の工芸品	33. 瑞穂町の歴史	34. 瑞穂町の文化	35. 瑞穂町の教育	36. 瑞穂町の産業	37. 瑞穂町の交通	38. 瑞穂町の観光	39. 瑞穂町の環境	40. 瑞穂町の未来



みずほっ子目標

- み みずから学び 考えるひと
- ず すすんで社会とかかわる 心豊かなひと
- ほ ほがらか 明るく 元気なひと

児童・生徒数 (令和元年5月1日現在)

単位: 人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
379	232	305	404	218	1,538	449	386	835	2,373

令和元年度の主な学校教育の施策について

町教育委員会では、第1次瑞穂町教育基本計画後期計画に基づき、児童・生徒の「生きる力」を育むため、学力向上施策やふるさと学習「みずほ学」のほか、様々な教育施策を学校とともに展開していきます。

○学習サポーターの配置

小学校入学段階で規範意識の醸成と学力向上を図ります

原則として小学校第1学年・第2学年の全学級および一部小学校第3学年に「学習サポーター」を配置し、児童が小学校の入学時に必要な力を確実に身に付けるための支援を行います。この学習サポーター制度は瑞穂町が続けてきた特徴ある取組です。自分のできることは自分でしっかりとできるようにするため、生きる力の基礎固めを担任の教員と学習サポーターが連携して育てていきます。



○瑞穂町フューチャースクール（小学校放課後学習教室・中学校土曜学習教室）

普段の学習の予習・復習を確実にを行い、学習習慣の定着を図ります

学習塾と連携・協力し、希望する小学校第6学年児童に算数を、希望する中学校生徒に数学と英語を内容とする補習教室を実施します。この事業をスタートさせてから、児童・生徒の学習する時間が増えています。また、学習意欲も高まっています。今年度のフューチャースクールは学校の授業に合わせた進め方で実施するよう改善しました。

○ふるさと学習「みずほ学」の推進

地域を知り、地域とかがわり、地域で学ぶことに今年も取り組みます

平成29年度から、瑞穂町の全ての学校で、児童・生徒が夢や希望をもって学習するため、「ふるさと瑞穂」について学ぶ「みずほ学」を開始しています。小・中学校の総合的な学習の時間などあらゆる教科等とおして「ふるさと瑞穂」について実際に学び、自然や文化を愛し、社会に貢献できる児童・生徒を育成します。

○「みずほストップ22・SNS東京ルール」の取組

家庭での携帯電話・スマートフォンの長時間利用をストップさせます

児童・生徒の携帯電話・スマートフォンの長時間使用は瑞穂町でも大きな課題になっています。過去の全国学力・学習状況調査では、長時間使用する生徒と1時間以内に制限している生徒では、学力調査の結果で100点満点中10点以上、1時間以内に制限している生徒の方が高い点数を取っていることも分かりました。家庭での語らい・団らんの時間や学習時間を確保するために、家庭でもルールを話し合うなどご協力をお願いします。

○みずほ伝統・文化理解鑑賞教室・体験事業……本年度は各中学校の体育館を会場に中学校第1学年生徒を対象に「和太鼓」鑑賞と体験を行います。

○漢字・英語検定……漢字検定は小学校第3・5学年児童、英語検定は中学校第2学年生徒を対象に実施します。

【問合せ 指導課指導係 ☎557-6694】

瑞穂町校内研究推進校、東京都教育委員会各指定校の紹介

瑞穂町校内研究推進校（全校指定）

<校内研究主題>

- | | |
|---|---|
| <p>一小 「運動の楽しさや喜びを味わい、主体的・対話的で深い学びのある体育学習」</p> <p>二小 「プログラミング的思考を活用した論理的思考力の育成 ～『みんなで考えて やった！できた！わかった！』という授業を目指して～」</p> <p>三小 「学習の見通しをもち、協働的に学ぶ児童を育てる指導の工夫 ～生活科・総合的な学習の時間を中心に据えた日常的な学び合いを通して～」</p> <p>四小 「確かな読みを育む指導の工夫 ～自分の考えをもち、共有する児童の育成を目指して～」</p> | <p>五小 「多様なものに関わり、互いに尊重できる児童の育成 ～ふるさとみずほから始める、ESD実現へのプログラム～」</p> <p>瑞中 「思考させ、表現させる授業 ～すべての生徒が意欲的に参加できるユニバーサルデザインの授業づくり～」</p> <p>二中 「教化横断的な視点からの教育活動の改善 ～カリキュラム・マネジメントの視点より～」</p> |
|---|---|

※本年度は、二小（12月6日開催）、三小（11月8日開催）が研究発表会を開催します。

東京都教育委員会各種指定校

<オリンピック・パラリンピック教育推進校>全校 : <プログラミング教育推進校>二小

【問合せ 指導課指導係 ☎557-6694】

委員の紹介（社会教育委員）

社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する意見、職務上必要な調査・研究等を行っています。

任期：平成31年4月1日から令和3年3月31日

氏名（敬称略）			
牧野 壽義	志村 武保	石井 正次	風間 美奈
片倉あけみ	吉良 明美	田村 勝	町田 恵子
池谷 芳彦 ※任期：令和元年5月1日から令和3年4月30日			

【問合せ 社会教育課推進係 ☎557-6695】

第2次瑞穂町教育基本計画の策定について

現行の第1次瑞穂町教育基本計画は令和元年度をもって終了となります。今年度は同計画の審議会を設置し、次なる10年を見据えた、瑞穂町のあるべき義務教育の姿を明らかにしていきます。教育委員会への年内の答申を目指し、その後パブリック・コメントを実施し、広く町民の方々にも見ていただき、ご意見等を伺った上で決定していきます。

瑞穂町教育基本計画審議会委員

- 学識経験者 …… 2名
- 小・中学校長 …… 各1名
- 小・中学校の児童・生徒の保護者 …… 各1名
- 社会教育委員 …… 1名
- 児童委員 …… 1名
- 町内保育園・幼稚園の園長 …… 2名
- 一般公募町民 …… 2名
- 町職員（課長） …… 5名

【問合せ 指導課指導係 ☎557-6694】

二小「子供の体力向上推進優秀校」を受賞

二小における児童の健康や体力向上に向けた取組が東京都教育委員会に認められ、「平成30年度子供の体力向上推進優秀校」の表彰を受けました。今後も更なる成果を挙げられるよう期待しています。

中学生「東京駅伝」大会に出場しました

2月3日に味の素スタジアム周辺で東京都内23区、26市、1町の計50チームが参加した市区町代表の中学2年生による駅伝競走が行われました。

瑞穂町からは瑞穂中学校と瑞穂第二中学校の代表で結成された選抜チームが参加し、男子の部（42.195キロメートル）、女子の部（30キロメートル）で襷をつなぎました。

なお、男子チームは本町の最高記録を更新し、「特別賞」を受賞しました。



瑞穂町チームの結果（敬称略）

- ・男子の部（17区間・42.195キロメートル）34位（2時間28分15秒）「特別賞」
- ・女子の部（16区間・30キロメートル）49位（2時間05分29秒）
- ・男女総合 41位（4時間33分44秒）
- ・男子の部 上島愛貴 瑞穂第二中学校 第2区2km 4位（6分20秒）「敢闘賞」

小・中学校の紹介

瑞穂第一小学校



校長 石坂 隆文



副校長 藤森 慎一

教育目標

- 気づき考え、工夫する子
- なかよく力を合わせやりぬく子
- あかるく じょうぶな子

本年度、瑞穂第一小学校に着任しました石坂隆文と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。本校は新1年生47名を迎えて、全校児童379名で元気に1学期をスタートしました。「笑顔で、いきいきと過ごすことができる安心・安全な学校」を目指し、児童一人一人が一生懸命がんばって活躍できることを大切にします。教職員一同、情熱をもって全力で教育活動に取り組んで参ります。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

瑞穂第二小学校



校長 地引 平



副校長 樫山 雄三

教育目標

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子

本校は、今年度140周年を迎えた伝統校です。「子供たちの未来の夢をかなえるために」を教育理念に、児童が生き抜くために必要な、考える、思いやる、耐える力を育て参ります。郷土を愛する「みずほ学」を推進し、本校を支えた地域の方々の労苦や伝統文化を継承して参ります。今年度は、東京都プログラミング教育推進校として研究発表会を実施します。新学習指導要領が目指す学びを推進し、学力向上を目指す、家庭学習の取組にもご協力ください。

瑞穂第三小学校



校長 関根 孝之



副校長 野坂 純司

教育目標

- よく考える子ども
- 進んでやる子ども
- 健康な子ども

教育理念「全ての児童が自信と笑顔に満ちた姿で学ぶことができる学校」の下、全校児童305名で元気にスタートしました。今年は、児童が、学んだことが自身にとって有意義な学びであったと実感できるよう「習得感」をキーワードに学習指導を充実させます。学力を思う存分発揮できる環境、友達と切磋琢磨できる環境を作っていきます。教職員は自らの能力と資質、個性をおしみなく発揮し児童の指導にあたります。今年度も、よろしくお願い致します。

瑞穂第四小学校



校長 高橋 一広



副校長 市川 利幸

教育目標

- しっかり考える子
- 仲よくする子
- すすんで取り組む子

全校児童406名、13学級で新年度の教育活動がスタートしました。今まで以上に挨拶と笑顔があふれ、信頼される学校になるよう、努力してまいります。そのために、教師一人一人が子供たちの夢の実現のためにやりがいを持ち、相互に資質能力の向上を図ってまいります。また保護者や地域の方々と連携し、児童が安心して通える学校体制を整えます。そして「心通わせ、夢を育む」学校を目指します。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

瑞穂第五小学校



校長 南方 孝之



副校長 嶋田 豊

教育目標

- 自ら学ぶ子 (知・体)
- 思いやりのある子 (徳)
- 最後までやりぬく子 (知・徳・体)

全校児童218名、8学級でスタートしました。今年度は「元気いっぱい 笑顔あふれる みんなの学校」を目指し、確かな学力の定着と体力の向上を図ります。また、これまで同様「地域の中の学校」を意識して、ふるさと学習「みずほ学」を基礎に、持続可能な未来や社会の構築のために行動できる人格形成を目指します。「迅速・丁寧・誠意」をモットーに学校経営を行いますので、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

● 各校の所在地 ●

学校名	住所・電話番号
瑞穂第一小学校	瑞穂町大字箱根ヶ崎2287 ☎557-0045
瑞穂第二小学校	瑞穂町大字長岡長谷部250 ☎557-0646
瑞穂第三小学校	瑞穂町大字二本木670 ☎557-0266
瑞穂第四小学校	瑞穂町箱根ヶ崎西松原2-1 ☎557-4143
瑞穂第五小学校	瑞穂町大字殿ヶ谷1160 ☎556-1377
瑞穂中学校	瑞穂町大字石畑1961-1 ☎557-0070
瑞穂第二中学校	瑞穂町大字箱根ヶ崎1172 ☎557-5501

瑞穂中学校



校長 池谷 芳彦



副校長 中村 祐子

教育目標

- 「心身ともに健やかな中学生」
～持続可能な社会の形成者の育成を目指して～
- 自学 (自ら学ぶ)
 - 忠恕 (おもいやり)
 - 正義 (正しい行動)

教育目標である「心身ともに健やかな中学生」を目指し、自ら進んで学習に取り組む生徒を育成します。「わかる喜び・できる実感・学ぶ楽しさ」をモットーに学力向上を図ります。防災教育を通して、いのちを大切に、ふるさとを守る生徒を育てながら「みずほ学」を実施します。全教職員で協力し合うチーム瑞中として切磋琢磨していきます。瑞中のよき伝統を令和の時代にもつないで参りますので、皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

瑞穂第二中学校



校長 篠原 政一



副校長 中西 規人

教育目標

- よりよい生き方を求め、自立と社会性の育成を目指す
- 自ら考え判断し 学び合う中学生 (知)
 - 自他を大切に 心豊かな中学生 (徳)
 - 何事にも挑戦し 努力する中学生 (体)

全校生徒386名、12学級でスタートいたしました。今年度「考え、鍛え、乗り越え、成長する瑞穂第二中学校」を学校像とし、「他者を思いやり、規範意識をもち、安心できる学校」「自ら意欲的に学習し、互いに高め合える学校」となれるように最大限の努力をしてまいります。丁寧に鍛え、子どもたちの模範となり、成長率No.1をめざしますので、保護者・地域の皆様の御支援・御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

教育課からのお知らせ

❁ 「就学援助費」および「ひとり親家庭等学校給食費補助金」の申請を忘れていませんか？

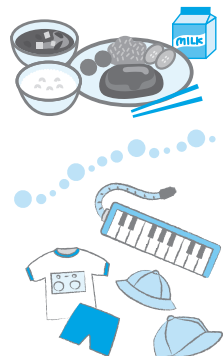
●就学援助費について●

町では、経済的な理由によりお子さんの就学が困難な家庭に対し、学用品費・給食費等の援助を行っています。

援助を受けられる費用

- 学用品費 ○給食費 ○修学旅行費 ○医療費（歯科のみ）
- 宿泊を伴う校外活動費（スキー教室・臨海学校等）

援助を受けられる家庭は、町にお住まいで公立の小・中学校へ就学している家庭のうち、学用品費・給食費等の支払いが困難と認められた家庭です。就学援助費の認定は、家族構成、年齢、年収額等により判定します。



●ひとり親家庭等学校給食費補助金について●

令和元年度より新たに開始した制度です。

就学援助費で非該当となった世帯の内、この補助金で認定されると「給食費」のみ援助を受けられます。

※平成31年3月に新入学用品費を受領された家庭についても、本年度の申請が必要です。

詳しくは、下記にお問合せください。

【問合せ 教育課学務係 ☎557-6683】

❁ 令和元年度の主な学校施設工事予定

令和元年度に行う主な学校施設の工事予定をお知らせします。

学校名	工事内容	工事期間（予定）
一小	【プール槽改修工事】 ・プール槽が劣化し、安全上支障があるため、改修工事を行います。	平成31年4月～ 令和元年6月
二小	【音声調整卓等更新工事】 ・放送設備の経年劣化に伴い、更新工事を行います。	令和元年7月～10月
四小	【受変電設備更新工事】 ・老朽化した受変電設備の更新工事を行います。	令和元年5月～9月

【問合せ 教育課庶務係 ☎557-6682】

東京都教育委員会から「校庭芝生の匠」に認証されました

校庭芝生の維持管理に従事し、維持管理団体のメンバーである地域の方々への技術指導も行っていることに對して、瑞中芝生サポートチームの関 洋一さんが「校庭芝生の匠」に認証（平成30年度）されました。

瑞穂町図書館読書講演会

「自分のまちが好きになる。地域の雑誌の作り方」

3月16日、株式会社けやき出版代表取締役社長小崎奈央子さんと同社出版編集部野村智子さんを講師に迎え、けやき館で講演会を開催しました。千葉県在住者や「たまら・び」に掲載されたことのある方など、幅広く多くの方に来場していただきました。講演後のアンケートでは、瑞穂町の良さを発見することができた、取材の苦労話も大変おもしろく、女性目線で編集されている面も興味深かったなどという意見もいただきました。



❖ 耕心館・けやき館 「みずほ雛の春まつり2019」

2月16日から3月5日まで、耕心館・けやき館の合同企画「みずほ雛の春まつり2019」を開催しました。耕心館の企画展「第14回瑞穂のつるし飾り」では今年の干支の「いのしし」と、都内最大の生産量を誇る「瑞穂町のシクラメン」をテーマにしたつるし飾りの展示、企画展「瑞穂の匠」では瑞穂町在住の作家6名によるひなまつりをテーマとした作品を展示しました。けやき館では、企画展「ひなまつり展2019」を開催、収蔵品をはじめ、町内や近隣地域の方々から雛人形をお借りし展示しました。「ももの花」をテーマにしたつるし飾りをガイダンスホールにて展示し、2階展示ギャラリーでは昭和の頃に着られていた着物の展示、図書コーナーでは姉妹都市委員会による「姉妹都市モーガンヒル パネル展示」を併催しました。



耕心館 第14回瑞穂の
つるし飾りの様子



シクラメン



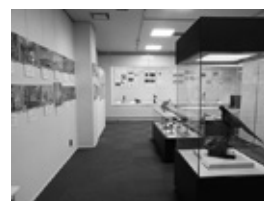
けやき館 ひなまつり展2019の様子

❖ けやき館 企画展「みずほの野鳥」

4月16日から6月16日まで、企画展「みずほの野鳥」を開催しています。昨年春の展示「みずほの花図鑑一早春から初夏にかけて」に続く、瑞穂町の自然を扱った展示となっています。

瑞穂町は狭山丘陵をはじめ、畑地や平地林、水辺と多様な自然が広がり、様々な野鳥を観察することができます。今回の展示では、瑞穂自然科学同好会の協力を得て、瑞穂町で見ることができる野鳥を約100種選び、写真や剥製、バードカービングなどを展示しています。

展示されている写真はほとんどが瑞穂町内で撮影されたものです。野鳥たちの活き活きとした表情をご観覧いただければ幸いです。さらに、カワセミ、オオタカ、ヒバリ、スズメ、ツバメなどの生態を紹介したパネルも準備しています。身近な鳥について知りたい方も、是非お越しください。



展示室の様子



ギャラリーツアーの様子

～ 瑞穂町にある文化財めぐり 第22回 ～

殿ヶ谷の神輿（有形民俗文化財）＜所在地 瑞穂町殿ヶ谷＞

殿ヶ谷の神輿は、瑞穂町殿ヶ谷地区に伝わる神輿で、毎年7月初旬に行われる瑞穂の夏まつりにおいて、殿ヶ谷地区の鎮守須賀神社祭礼より御霊代を受け、渡御に使用されています。

制作者及び制作年代は、神輿の台輪旧梁に残されている「江戸大門通小伝馬町三丁目海老屋忠蔵藤原睦和」、神輿道具箱側面に残されている「慶應寅年」の墨書が記されていることから、慶応2年（1866年）、海老屋忠蔵藤原睦和（江戸大門通小伝馬町三丁目）により制作されたものとわかります。

言い伝えでは、「砂」の屋号を持つ小峰家の先祖が95両で購入し、村に寄贈されたといわれています。

本神輿は、江戸神輿の中でも大きい部類に入り、江戸中期から末期の宮大工全盛時代に制作されたもので、建造時の構造・材質・施工が残された貴重な神輿です。

平成28年8月、老朽化により建造以来初めてとなる本格的な修理を行い、平成29年3月に修理が完了し、建造当時の姿に戻りました。



What's your dream? ～あなたの夢は何ですか？～

町内の小中学生にインタビュー形式で将来の夢を聞くコーナーです。



第13回：瑞中 2年生 加園 鈴也くん

※今回は、学級委員長を務め、クラスと学年のまとめ役として活躍している加園くんにインタビューを行いました。インタビューの中で、夢をもったきっかけや将来のことについて、生き生きと語ってくれました。



▶あなたの夢は何ですか？
社会科教師になることです！

▶その夢をもったきっかけはなんですか？
もともと教師という職業に興味がありましたが、小学校で歴史の授業を通じて社会科の勉強が好きになり、特に社会科の教師になりたいと思いました。

▶夢が叶い教師になれば、どのようなことがしたいですか？
社会科が苦手という人は多いと思います。教師として教えることになったら、社会科が得意な人を増やして、苦手だと思う人を減らしたいです。

▶夢の実現にむけて、今頑張っていることはありますか？
学校の勉強のほかにも、歴史（特に戦国時代や安土桃山時代の頃の日本史が好きです！）の本をたくさん読んで知識を身に付けるようにしています。

第18回 教育委員会委員談話

瑞穂で生まれた算数教材が教科書に載っている

委員 滝澤 福一



昭和の末、瑞穂町の小学校で生まれた算数教材『不思議な時計』が、西多摩小教研算数部で研究し、平成7年に教育界デビューした。都算研、新算研の大会、日数教大会等で発表を重ねると、それが学芸大学の杉山吉茂先生の目に留まり、先生が全国講演をするたびに「面白い教材がある」と紹介してくれた。それらが功を奏して平成17年度から使用する教科書2社に掲載となり、令和の教科書にも掲載されている。ロングヒットである。

それは4年生の関数導入時の教材で、情報の収集・処理・表現（表）活動を通して、規則性を児童が発見

しそれを活用して問題解決するというIT時代にふさわしい教材となっている。

一緒に教材開発した仲間も勇退し教科書に足跡を残すのみとなった。

そんな話をしていたら「どんな教材なのか知りたい」という声があり

6月30日にけやき館で公開発表することとなった。算数教育研究の醍醐味は“教材開発”にあり。働き方改革の中でもプロとしての授業力は身に付けたい。

教育委員会定例会・臨時会報告

1月、2月、3月および4月に定例会を各1回、2月に臨時会を1回開催しました。

主な議決事項、報告事項等は、次のとおりです。

<主な議決事項>

- ・ICT教育施設整備計画
- ・瑞穂町立小中学校の管理職の任命に関する内申について
- ・瑞穂町教育委員会特定社会教育関係団体に対する支援に関する要綱
- ・平成30年度一般会計補正予算（第6号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・平成31年度一般会計予算の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・平成31年度瑞穂町立学校教育課程編成について
- ・瑞穂町立学校スクールサポートスタッフ配置要綱について
- ・瑞穂町文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則
- ・瑞穂町文化財保存事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱
- ・瑞穂町いじめ問題調査委員会要綱を廃止する要綱
- ・瑞穂町教育相談室専任相談員の任命について
- ・瑞穂町社会教育委員の委嘱について
- ・瑞穂町青少年委員の委嘱について
- ・瑞穂町教育委員会文書管理規程の一部を改正する訓令
- ・瑞穂町いじめ問題調査委員会委員の委嘱について

- ・瑞穂町社会教育委員の委嘱について
- ・瑞穂町図書館協議会委員の委嘱について

<主な協議事項>

- ・瑞穂町教育委員会の教育目標、基本方針及び平成31年度主要施策（案）について

<主な報告事項>

- ・瑞穂町教育基本計画審議会条例について
- ・瑞穂町いじめ問題調査委員会条例について
- ・瑞穂町ひとり親家庭等学校給食費補助金交付要綱について
- ・瑞穂町就学援助費支給要綱の一部を改正する告示について
- ・瑞穂町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示について
- ・瑞穂町教育委員会事務局職員の人事異動について
- ・平成30年度瑞穂町教育委員会後援名義について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除きます）。

会議はスカイホール会議室で行われ、開催日時は広報みずほに掲載されます。また、ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ 教育課庶務係 ☎557-6682】